

22秋年末闘争/冬季(期)一時金情報(終報)

22冬季(期)一時金交渉も概ね終了しました。各単組、各労組、コロナ禍の中でのご奮闘に敬意を表します。12月16日(金)現在の取り組み結果を下記します。

1. 全港湾

12月9日現在、速報分会154分会中133分会(86.3%)に有額回答が提示され、129分会が妥結している。回答平均額は501,028円、妥結金額平均は499,844円となっている。なお、昨年実績妥結額平均は、488,396円、額で11,448円上回っている。

2. 日港労連

12月12日現在、5港6組合平均で、598,681円となり、昨年実績を19,934円上回った。全検部門については、組合平均504,226+ α で、昨年を3,007円上回った。関連部門は、交渉中。

3. 検数労連

12月3日妥結。支給日は12月10日

全日検 組合員平均504,266円+ α (昨年冬+3,047円)

日 検 組合員平均481,909円+ α (昨年冬+16,859円)

4. 検定労連

海事検定は11月16日、組合員平均75万円+ α (昨年冬+ α)相当で妥結。(株)シンケンは11月18日、組合員平均56万5千円(昨年冬+3万5千円)で妥結。なお、新日本検定は、組合員平均89万(昨年冬同額)で妥結。

5. 全倉運

12月16日現在、秋年末闘争方式の回答及び年間方式の回答状況は、単純平均41組合、2.342ヶ月(+0.0451ヶ月)、平均回答額631,644円(+10,352円)

加重平均4,364人、2.655ヶ月(+0.086ヶ月)、739,460円(+31,785円)

<年間方式(春または夏に決定)の集計>

単純平均 8組合、2.482ヶ月、平均額693,303円

加重平均 1764人、2.914ヶ月、平均額856,041円

<年末一時金回答平均>

単純平均 33組合、2.300ヶ月、平均額626,591円

加重平均 2600人、2.460ヶ月、平均額663,127円

6. 大港労組

11月22日(火)妥結、513,000円(昨年比5,000円増)

支給日12月9日(金)

7. 全日通 一時金は年間 3.5 ヲ月で妥結。(夏 1.750 ヲ月、冬 1.750 ヲ月)

8. 他団体の賃上げ状況について(12月14日現在)

(1) 連 合

加重平均で、2.33 ヲ月、691,912 円(昨年同期 0.12 ヲ月、42,987 円増)

(2) 国民春闘共闘(全労連)(12月8日現在)

単純平均 1,114 組合 2.01 ヲ月 581,776 円(昨年同期 15,318 円増)

加重平均 210,713 人 696,074 円(昨年同期 62,561 円増)

(3) 経団連は、12月14日現在未発表

(2021 年度最終・参考)

単純平均 740,290 円

加重平均 820,955 円

以 上